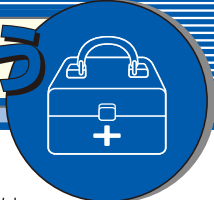


# 3 子どもの事故を防ぎましょう

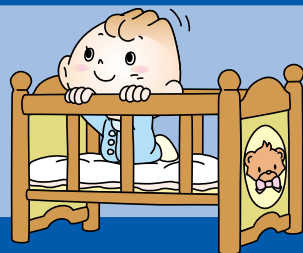


## 子どもの命を守るのは大人の責任です。

命にかかわるような事故は絶対に防がなくてはなりません。事故防止には、最大の関心を持ちましょう。子どもからできるだけ目を離さないようにすることが大切です。

## ■月齢・年齢別で起こりやすい事故

月齢・年齢	起きやすい事故	予防のポイント
新生児～6ヶ月	<b>窒息事故</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●寝具の環境を整える。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・布団は固めのものを選ぶ。</li> <li>・タオルや布団で赤ちゃんの顔を覆わないようにする。</li> </ul> </li> <li>●添い寝をしながら授乳をしない。</li> </ul>
	<b>転落事故</b>	●少しずつ動いて移動していることがあるので、ベッドの柵は必ず上げておく。
7ヶ月～11ヶ月	<b>転落・転倒</b> (縁側・玄関・ベビーカー・階段から転落するなど)	●ハイハイやつかまり立ちができ、動き回るようになり、いろいろな事故が起こりやすくなるので、子どもから目を離さないようにする。
	<b>やけど 誤飲・中毒</b>	●子どもの身の回りや手の届くところに、誤飲ややけどにつながるようなものは置かない。
1歳～4歳	<b>溺水</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●浅い水でも浴槽で溺死することがあるので、浴槽の水を抜いておく。</li> <li>●風呂場には鍵をかけておく。</li> </ul>
	<b>交通事故 誤飲・中毒</b>	●危険なことをした場合に毅然とした態度でしかる、などの安全のしつけをする。



# 4 最寄りの救急医療機関



緊急の時のためメモしておきましょう。

## ●かかりつけのお医者さん

医療機関名： \_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_

診療日： \_\_\_\_\_

診療時間： \_\_\_\_\_

メモ： \_\_\_\_\_



## ●緊急の場合の医療機関

医療機関名： \_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_

診療日： \_\_\_\_\_

診療時間： \_\_\_\_\_

メモ： \_\_\_\_\_



医療機関名： \_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_

診療日： \_\_\_\_\_

診療時間： \_\_\_\_\_

メモ： \_\_\_\_\_

医療機関名： \_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_

診療日： \_\_\_\_\_

診療時間： \_\_\_\_\_

メモ： \_\_\_\_\_